



# 富士フィルムのAI技術「REiLI」を 活用した医療ITの取組み

2022年7月2日(土) 12:20~13:20

## 第1会場 (500席)

岡山コンベンションセンター 3F コンベンションホール

講師

成行 書史氏

富士フィルム株式会社 メディカルシステム事業部  
ITソリューショングループ 統括マネージャー

富士フィルムは2018年よりAI技術ブランド「REiLI」を立上げ、各種診断領域の支援機能の開発～社会実装を推進している。これまで、CT/MR/X線などの放射線画像に関する診断支援機能、超音波、内視鏡などの検査をリアルタイムで支援する機能、レポート作成を支援する機能など各種機能の開発とともに、次世代の読影ビューワ「SYNAPSE SAI viewer」の開発が示すようにワークフローにシームレスに統合しトータルで支援することを目指している。

本講演では、当社のAI技術の取組み～最新の開発状況に加えて、クラウドでの解析サービス提供「医療クラウドサービス」、医療機関でのAI開発を支援するプラットフォーム「SYNAPSE Creative Space」なども紹介する。医療AI技術の活用により、働き方改革・医療安全など様々な医療現場の課題解決における医療DXの富士フィルムの取組みの最前線、今後の展望について述べる。

共催：第26回日本医療情報学会春季学術大会  
富士フィルムメディカル株式会社

 REiLI  
富士フィルムの新しい光  
メディカルAI技術のブランド「REiLI」  
REiLIの技術紹介サイトをご覗いただけます▶

